

## 「資格がなくなりますよ！」

指導者育成専門委員会

2008年度のJABBA公認コーチ養成講習が8月をもって終了しましたが一方でせっかく取得した資格を流してしまいそうな指導者がいます。

JABBA公認コーチの資格が2008年までの指導者は、今年度3月までに義務研修を受けなければなりません。9月現在で義務研修を受けなければならない指導者で、未受講者が307人います。

義務研修 未受講者数

地区名	人数
札幌	56
函館	49
帯広	38
北見	25
釧路	22
旭川	56
小樽	5
苫小牧	13
南空知	6
室蘭	14
北空知	10
名寄	4
稚内	9
留萌	0
	307

今後、各地区で行われる講習会やクリニックを義務研修の対象として認定してもらうためには、道バ協に連絡して承認が必要になります。現在どこの地区

協会ですらいつ頃クリニックが開かれるのか道バ協ではつかんでいません。

このまま3月が過ぎますと資格が失効になります。各地区協会並びに連盟はこれから開催されるクリニックの日程を至急道バ協に連絡してください。

当委員会がつかんでいる義務研修に該当しそうな講習会としては、10月4日(土)に行われるU-15エンデバーのブロック伝達講習会です。中学校の選抜選手を対象にジュニア連盟強化委員会が行う合宿ですが、男子は北陽中学校、女子は平岡中央中学校で行われます。

この合宿は10月3日の夜から5日の14時まで合宿形式で3日間行われますが、義務研修の時間を満たすためには4日が最適です。3日、夜練習(平岸高校18時から)4日、9時から17時まで、夜は男女ともNTTセミナーセンターの体育館、5日は男子発寒中学校、女子真栄中学校で9時から14時までとなります。

義務研修のためばかりではなく勉強したい人は全日程参加されても構いません。せっかく取得した指導者の資格を期限が切れることをうっかり忘れて、義務研修を受ける日程を調整できずにチャンスを逃している人が多いことだろうと思います。

各地区協会のホームページを調べてみたところ、講習会関係を目立つようにアップしている地区は見当たりませんでした。強化委員会の日程や行事予定のところに掲載されているようです。(ほとんど終了していました)

今後もっと講習会がいつどこで開かれているかを、わかりやすくするために、道バ協が音頭を取って各地区協会のホームページの表紙の一角にクリニックの欄を設定してもらうように統一したらいかがなものでしょうか。

そういう意味では石狩地区のジュニア連盟のホームページはよくできています。「石狩地区 H20年度第2回強化練習会」という見出しが目に飛び込んできます。この練習会も義務研修に該当するのではないかと思います。

日程は10月11日（土）9時から17時。

会場

江別3中（1男子）、大麻中（2男子）江別1中（1女子）大麻東中（2女子）

せっかく取得したコーチの資格です、日程をやりくりしてぜひ更新しましょう。

HBA（北海道バスケットボール協会）指導者育成専門委員会